

攻めの農業を応援

福岡・糸島市
で山口代表 生産農家と意見交換

公明党の山口那津男代表「現場の声を聞くため、福岡は27日、農業振興に向けた『県糸島市にある「日高農園」



を訪れ、日高輝富代表取締役と意見交換した。

山口代表は、洋蘭やイチゴの栽培現場を見て回っ

洋蘭の育成状況などに話
ついて日高氏から
を聞く山口代表＝27日
福岡・糸島市

た後、トマトの出荷作業を視察。日高氏は、商品の生産状況や海外展開について説明し「消費者の声を聞き、喜ばれるものづくりを続けている」と強調した。

これに対し、山口代表は、環太平洋連携協定(TPP)を踏まえた輸出拡大などの攻めの農業に触れ、「世界の市場で勝負するには、個々の農家がつながり、大きな規模で戦略性を持って攻めることが大事になる。国や専門家の支援も必要であり、道が開けるよう応援したい」と語った。

その後、山口代表は、福岡市中央区の「福岡市市民福祉プラザ」(ふくふくプラザ)を訪れ、関係者と懇談した。